

Happy Birthday!

1歳になりました

5月生まれのみな、お誕生日おめでとう。



てらもと あのん
寺本 杏音ちゃん H19.5.2生
いたずら好きな杏音ちゃん。
いつもみんなを楽しませてく
れてありがとう！これからも笑顔
を絶やさないでね。
HAPPY BIRTHDAY ANON！
明智町

展章さん・麻由さん



いえき かりん
家城 花鈴ちゃん H19.5.4生
花鈴ちゃんお誕生日おめで
と。パパとママはいつも花鈴
から元気と幸せをいっぱいもら
っています。これからもかわいい
笑顔を見せてね。
大井町

拓郎さん・あゆみさん



かかみ しおり
各務 汐莉ちゃん H19.5.8生
誕生日おめでとう。1日1日
成長していく汐莉を見るのが楽
しみです。これからも笑顔い
っぱい元気に育ってね！
中野方町

弘恭さん・央子さん



にしお さえ
西尾 咲映ちゃん H19.5.9生
さえちゃん、お誕生日おめで
と。あなたのすべてがかわい
くて、いとoshiiよ。生まれて
きてくれてありがとう。元気
いっぱい、健康に育ってね。
山岡町

英明さん・香織さん



まえだ るな
前田 瑠菜ちゃん H19.5.10生
お誕生日おめでとう。すく
すく元気な子に育ってね！ニコ
ニコ笑顔のすてきなルナ。パパ、
ママはルナの笑顔で幸せい
っぱいだよ。
長島町

洋貴さん・由起子さん



たなか
田中 こはるちゃん H19.5.14生
こはる、1歳のお誕生日おめ
と！毎日、こはるのかわい
い笑顔で家族みんなが幸せだよ。
これからもずっとその笑顔で、
元気に大きくなってね。
岩村町

資久さん・良子さん



はしもと さあや
橋本 咲彩ちゃん H19.5.14生
さあちゃん、1歳おめで
と！
これからも笑顔で、毎日元
気に育ってね。
大井町

裕さん・美記さん



そが はる
曽我 羽琉くん H19.5.15生
羽琉くん、1歳のお誕生日お
めでとう！羽琉くんの成長し
ていく姿がパパもママもうれ
しく思います。元気で健康に大
きくなってね！
武並町

拓也さん・明世さん



もりもと はると
森本 遥人くん H19.5.15生
遥くん、お誕生日おめで
と！いつも笑顔でみんなを和
ませてくれてありがとう。強く
て優しい思いやりのある人
に育ってね。
長島町

賢一郎さん・葉子さん



こうの りょうのすけ
河野 竜ノ助くん H19.5.22生
竜、お誕生日おめでとう！
日々、一つ一つ成長してい
く姿に喜びと幸せを感じて
います。お友達いっぱい
つって、元気にすくすく育
ってね。
長島町

毅之辰さん・真奈実さん

6月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で顔全体が写っているもの)の裏に住
所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名と簡単なコメントを添えて、5月14日(木)までにお申し込
みください。またケーブルテレビでの紹介も行います。掲載の可否についてもご記入いただきますようお願いいたします。

※申し込み多数の場合は先着順により掲載します

□申し込み・問い合わせ ☎509-7292 (住所不要) 企画課広報広聴係 026-2111 (内線314)



まつい まこと
松井 真さん

明智町常盤町4・67歳

(財)日本大正村景観部部長

大正ロマン館のバラ園では、毎年5月末ごろから6月にかけて、イングリッシュローズやオールドローズ、フロリバンダローズ、つるバラなど、210種類を超えるバラ約750本が色とりどりに一斉に咲き、訪れる人の注目を集めている。そのバラの手入れや管理は、松井真さんが部長を務める(財)日本大正村景観部が中心となり行っている。

松井さんが大正村事業に参加し始めたのは15年ほど前。当初から町並み整備の一助にと、仕事をしながらも景観部に所属した。

「駅前や大正村駐車場の花壇整備をはじめ、施設周辺や明智川周辺の植樹などを行ってきました。少しでも景観が良くなれば、町並みもきれいになって訪れる人にも喜ばれます。それに、桃や梅の木を寄付してくださる方もいて感謝しています」。

活動は、月に4、5回。今の時期は、主にバラ園内の池の整備・清掃や草取りを行いながら、5月31日から始まる「大正村バラ祭り」の準備に追

われている。「バラの手入れは、思ったより大変です。冬の間に数回は生育状況の確認と、病害虫の発生を防ぐために駆除作業をこなすは欠かせません。手間暇かかるけど、その分きれいに咲いてくれるとやっぱりうれしい」と、笑みがこぼれる。

現在、部員は約40人。しかし、常時活動に参加できるのは半分くらいという。「仕事を持っていての方もいるし、なかなか日程を合わせるのが難しい。なるべく楽しく参加してもらえるように、簡単な食事を開いています。自分たちで作ったおかずを持ち寄り、園内で食べるんです。こういう楽しみを作らないと、なかなか長くは続きません。ボランティアへの理解や意識は、楽しむことが何より大事だと思います」と、優しい笑顔で話す松井さん。

ことしも心を込めて手掛けたバラが色鮮やかに咲き、たくさんの方の心に残ることを願いながら、今日もバラ園に足を運んでいる。

輝く
恵那人
No. 43

楽しむ町並みづくり